

第50回 日本包装管理士会関東支部定時総会 議案書

2022年6月15日(水)

個別審議・郵便投票による議決権行使
Web(ZOOM)による説明会併用(申込制)
アットビジネスセンター 池袋駅前 別館 806号室
13:00~14:00

1. 議 事

第1号議案 2021年度事業活動報告及び収支決算報告承認の件

第2号議案 2021年度監査報告

第3号議案 2022年度事業活動計画(案)及び収支予算(案)審議の件

第4号議案 関東支部、規約改正審議の件



つつむ君

第1号議案ー1 2021年度事業活動報告 (期間:2021年5月1日～2022年4月30日)

1. 総 会:第49回定時総会 2021年 6月17日(木) 個別審議・郵便投票による評決
個別審議・郵便投票による議決権行使
Web(ZOOM)による説明会併用(申込制)
2. 理 事 会:年間9回をすべてWeb(ZOOM)で行った。
①5月27日(木)、②7月15日(木)、③8月18日(水)、④9月16日(木)、⑤11月11日(木)、
⑥12月9日(木)、⑦12月17日(金)、⑧2月10日(木)、⑨3月3日(水)
3. 会員動静 2022年6月3日現在の登録会員数は241名、21年度より8名減
4. 50周年事業企画プロジェクト
50周年事業企画プロジェクトの打ち合わせをZOOMで行った。
日程:7月9日、8月20日、9月24日、11月26日の4回

2022年2月17日(水)13:30～15:00 Webでセミナーを開催した。池袋の貸し会議室に於いて
講師、司会が集まりZOOMを使用して行った。
内容:玉利かおるさん 明日から誰でもできる、コミュニケーションのコツ
～オンライン時代に気づくこと～
参加者:18名

2022年4月22日(金)13:30～15:00 Webでセミナーを開催した。
内容:宮城まり子さん 人生100年時代のライフキャリアデザイン
～これからの働き方・生き方を考える～
参加者: 18名
5. 交流 : 新型コロナ感染症対策で集会の開催や参加を自粛したため、会員間・支部間・他団体との
交流は実施できなかった。他の手段による会員間の交流を模索したが実現できなかった。
6. 包装管理士講座第56期生のIPP入会促進
第56期包装管理士合格証書授与式の集会中止により資料配布による入会勧誘を行った。
1)第56期包装管理士合格証書授与式/集会による授与式は中止された。
56期の合格者は376名、その内東京会場受講者は205名であった。
2)仮入会者の獲得およびその後の経過
東京会場受講56期修了者376名の内、64名(内東京会場43名)から仮入会手続きが行われた。
7. 包装研究会
新包装管理士による論文発表会を計画したが、新型コロナウイルス感染防止対応の為開催できず。
Web方式での発表会を模索したが2020年度の包装研究会は実施できなかった。
8. 見学会・情報交換会 : 新型コロナウイルス感染防止対応のため企画困難で計画できず。
9. スキルアップセミナー
新型コロナウイルス感染防止対応のため開催できず。
10. 海外展示会視察/視察報告会 : 新型コロナウイルス感染防止対応のため企画困難で計画できず。
11. "Wippl"(女性包装管理士の会)コミュニティー活動支援
1)"Wippl"コミュニティーの現状
・発足時6名であったメンバーの人数は、2022年3月時点で若干増加し23名となりました。
メンバーの勧誘活動は随時実施しており、メール、ロコミ等で実施しました。
・事務局メンバー:野崎さん、眞鍋さん、大枝さん(育休中)
2)活動
・2021年度はほとんど活動ができなかったため、2022年度は前半にメンバーの方からの意見集約を行い、後半で何か活動につなげていく予定。
- 12.東京バックセミナー
8月31日、TOKYO PACK セミナーをZOOMで行った。

13. 「IPPコミュニ亭」(異業種交流企画とツイッターによるWeb広報活動) 推進強化
- 1)リアルでの異業種交流は企画できず。(新型コロナウイルス感染防止対応のため)
 - 2)関東支部のツイッター「@IppKanto」は2018年12月開始以降、毎日情報発信をしており、ツイートインプレッション(表示回数)は、2020年4月～2022年4月の期間に197万回
フォロワー数 :2755
ツイート数(投稿回数)3078
*ツイッターアカウントは、「@IppKanto」です。ぜひ一度アクセスして下さい。

14. 写真研究会

- ・2021年11月26日(金)～29日(月)に横浜山手234番館ギャラリーで写真展をリアルで開催。会員8名のA3サイズ作品24点を展示。好天に恵まれ、4日間計で351人の来場あり。
- ・2022年4月03日(日)に総会兼撮影会を予定したが、雨天のため中止。

第1号議案－2 2021年度 収支決算報告

2021年度関東支部収支報告書 (2021年5月1日～2022年4月30日)

(単位:円)

収入の部			支出の部			
科目	予算額	決算金額	科目	予算額	予算内訳	決算金額
本部交付金	1,394,400	1,394,400				
1) 企画費			1) 企画費	200,000		0
①50周年事業			①50周年事業		50,000	0
②新会員対応			②新会員対応		30,000	0
③“Wippl”支援			③“Wippl”支援		20,000	0
④東京パック準備金	0		④東京パック費用		100,000	100,000
2) 東京パック本部交付	0		(本部拠出金合算)			
			2) 財務・会計	5,000		4,770
			3) 広報活動費	10,000		0
			4) 通信費	5,000		0
			5) 交通費	5,000		0
			6) 総会費	90,000		0
7) 理事会費	—		7) 理事会費	180,000		0
①交通費補助			①交通費補助		140,000	0
②会場費・他			②会場費他		40,000	0
8) 渉外交流費			8) 渉外交流費	50,000		
①支部間交流費			①支部間交流費		30,000	0
②国際交流費			②国際交流費		20,000	0
9) 写真研究会費	—		9) 写真研究会費	50,000		50,000
10) 研修会費	0		10) 研修会費	320,000		
①スキルアップセミナー	0		①スキルアップセミナー		80,000	0
②見学会	0		②見学会		120,000	0
③包装研究会	0		③包装研究会		80,000	0
④視察報告会	0		④視察報告会		40,000	0
			11) 雑費	20,000		2,290
			12) 事務局費	250,000		20,130
			13) 本部委託費	264,110		264,110
預金利息	—	13	14) 基金へ繰り入れ	—		
雑収入	—		15) 予備費	920,904		434,196
小計	1,394,400	1,394,413	小計	2,370,014		875,496
前期繰越金	975,614	975,614	次期繰越金			1,494,531
合計	2,370,014	2,370,027	合計	2,370,014		2,370,027

《事業基金積立》

単位:円

基金前期繰越金	4,281,102
基金取り崩し金	0
基金今期繰入金	0
利息(普通/定期)	61
基金次期繰越金	4,281,163
東京パック積立	100,000

15) 予備費の内訳

50周年セミナー1回目	88,956
50周年セミナー2回目	165,440
PC購入費	179,800
計	434,196

貸借対照表
(2022年4月30日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金・預金	1,594,531	支部基金積立	4,281,163
定期預金	4,281,163	東京パック積立	100,000
		次期繰越金	1,494,531
合 計	5,875,694	合 計	5,875,694

支部基金積立

三井住友銀行	スーパー定期	4,281,163 円
--------	--------	-------------

現金・預金

三井住友銀行	普通預金	1,594,531 円(東京パック積立を含む)
現金		0 円

第2号議案 監査報告

日本包装管理士会 関東支部
支部長 古平 篤殿

監査報告書

2022年6月5日に、支部長、財務担当理事と監事2名で監査を行い、決算表と貸借対照表が妥当であること、事業活動が概ね適切であることを確認しました。

1. 会計的側面

支部事務局業務の本部への委託解消に伴い、財務担当理事が不慣れなため、監事と一緒にとなり出納帳の見直し、決算書の作成を行いました。
今後は、事業主として納税申告を行っている理事と相談し、出納帳記帳と決算を行ってください。

2. 業務的側面

- ・50周年記念事業セミナーを今年度にWebで2回開催し、3回目以降も準備が進み、記念事業は順調に進んでいます。
- ・50周年記念事業、IPPコミュニ亭、写真研究会以外の活動がコロナ禍で2年間ほぼ停止したため、支部会員が参加できる支部事業が大幅に減少しています。

次の事項を理事会で検討願います。

- ・次期繰越金・基金を活かした多くの支部会員が参加できる事業の実施
- ・将来の行動制限に向けたWeb・非対面の事業のさらなる推進

2022年6月5日

監事 大野 豊 印

荒牧 哲 印

第3号議案－1 2022年度 事業活動基本方針(案)

(期間:2022年5月1日～2023年4月30日)

1. 会員向け事業の充実

包装研究会、スキルアップセミナー、見学会、海外視察の活動を計画的に実施する。

会員の研究会など参加費は原則として無料とする。

また、異業種間交流、国際交流、写真研究会等の会員相互による交流と親睦を推進する。

2. 会員への情報提供の強化

1)メールアドレスリストの活用により、電子メールによる開催案内や活動状況の提供、ホームページのアップ記事のアナウンス、閲覧案内の頻度を上げる。

2)見学会、研究会の際、情報交換会を利用して会員の希望を確認し、次回開催の参考とする。

3. 会員数の増強及び組織強化

1)会員とのコミュニケーションを活発にする。

①見学会等での情報交換会を充実させ、参加者を多くする。

②JPI「包装技術」誌に“IPPコミュニティー”の毎号掲載を推進する。

③”Wippi”(女性管理士の会)コミュニティーの活動を支援する。

④「IPPコミュニ亭」の活動推進を支援する。

⑤関東支部ツイッター「@IppKanto」を活用した広報活動の強化推進。

2)新包装管理士のバックアップ:

新期修了管理士でメールアドレスを提供した人には、その年度残余期間については会費免除の仮会員として、会員並みの情報を提供し入会を促す。

4. 本部、JPI関東支部、包装4団体との関係強化

IPP本部への協力・連携のほか、JPI関東支部との連携を強化する。

包装4団体との共同事業にも参画する。

5. 堅実な予算執行に努める

定期的に支部理事会で予算執行状況を管理する。

Web方式定着の際の経費支出について検討し確定させる。

6. 関東支部50周年記念行事を遂行する。

2022年度内は50周年記念行事を行う。

6月、8月に事前セミナーをZOOMで行い、10月に記念セミナーを行う。

その後も来年の4月末までに50周年記念セミナーを追加で行う。

7. 会の活動にWeb方式も活用する。リアル方式、ハイブリット方式も行う。

8. 新理事の検討

・本人の了解があれば今期の理事としての就任を理事会で審議する。

第3号議案-2 2022年度 収支予算(案)

2022年度 収支予算(案)

(2022年5月1日～2023年4月30日)

(単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	予算内訳	科目	予算額	予算内訳
本部交付金	1,349,600				
1)企画費	-		1)企画費	60,000	
			①-2 組織(新会員対応)		30,000
			①-3 組織("Wipl"支援)		30,000
④東京パック準備繰越金	100,000	-	② 東京パック準備		-
2)東京パック事業本部交付金	100,000		2)東京パック事業	300,000	
			3)財務・会計	5,000	
			4)広報活動費	10,000	
			5)通信費	5,000	
			6)交通費	5,000	
			7)総会費	100,000	
			8)理事会費	200,000	
			①理事会交通費補助		100,000
			②会場費		100,000
			9)渉外交流費	50,000	
			①支部間交流費		30,000
			②国際交流費		20,000
			10)写真研究会	50,000	
			11)研修会費	890,000	
			①スキルアップセミナー(2回)		450,000
			②見学会(2回)		200,000
			③包装研究会(2回)		200,000
			④視察報告会(1回)		40,000
事業基金より	-		12)50周年記念事業	810,000	
			①講師料		500,000
			②会場費		150,000
			③理事交通費		40,000
			④雑費		120,000
			12)雑費	20,000	
			13)支部事務局費	250,000	
預金利息	-		14)基金へ繰り入れ		
雑収入	-		15)予備費	289,131	
小計	1,549,600		小計	3,044,131	
前期繰越金	1,494,531		次期繰越金		
合計	3,044,131		合計	3,044,131	

<事業基金積立>

(円)

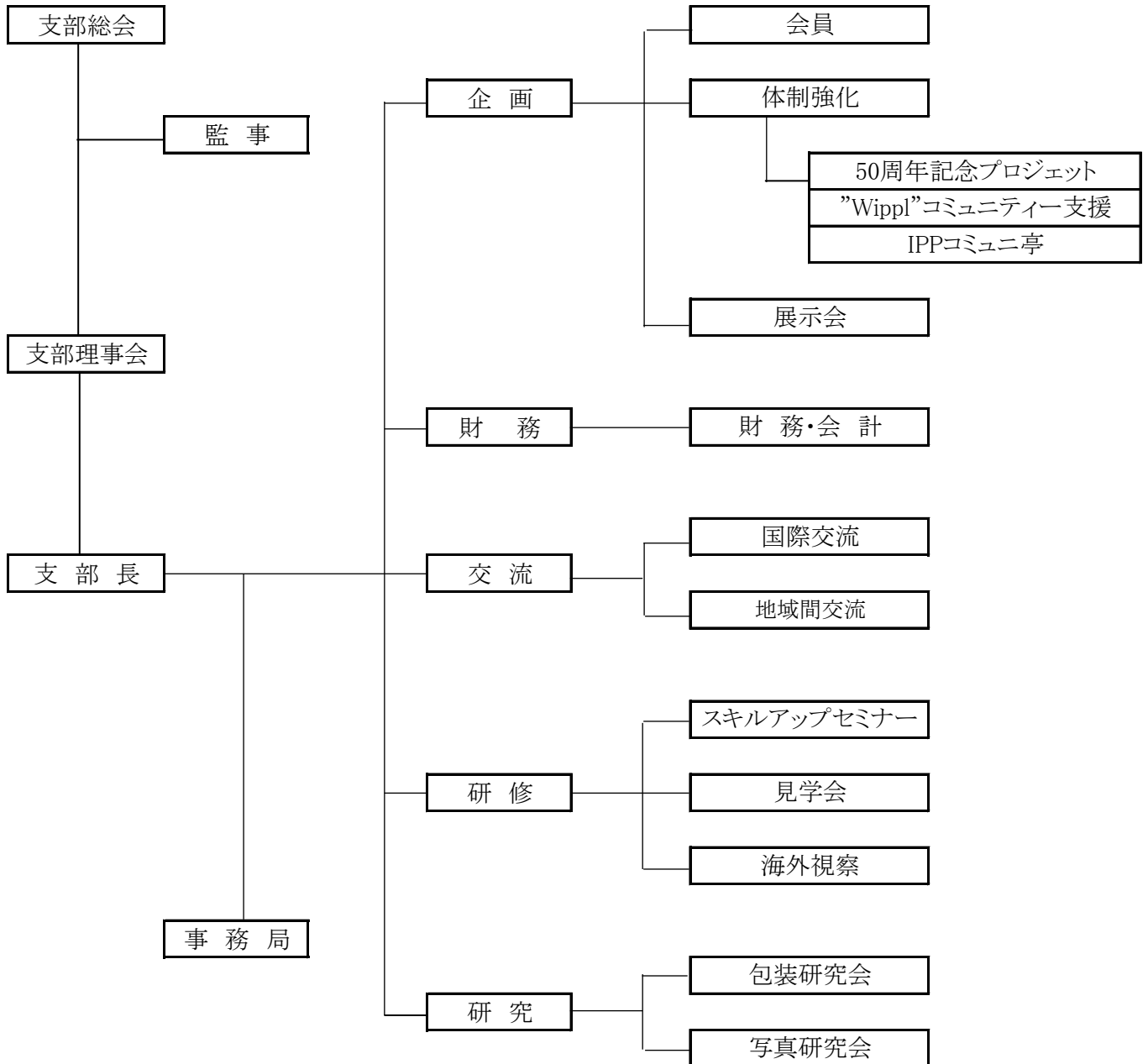
基金前期繰越金	4,281,163
基金取り崩し金	0
基金今期繰入金	0
利息	0
基金次期繰越金	4,281,163

【別表-I】 2022年度役員

役 職	期	番	氏 名	勤務先	所 属	電 話	FAX	
支 部 長	25	079	古平 篤	新宿区立 高田馬場シニア活動館		090-4727-0395		
						atushi.uranus@kkh.biglobe.ne.jp		
理 事 (9名)	05	003	五十嵐 誠			090-2216-9577	03-3952-1849	
							igamako@hotmail.com	
	16	146	福野 壽史	グリーン商会		090-8681-3205	03-3696-5204	
							g-r-e-e-n@movie.ocn.ne.jp	
	18	077	笹木 憲一	(一社)東京都トラック協会	台東支部事務局	03-3844-4527	03-3842-1332	
							ttktaito@circus.ocn.ne.jp	
	27	087	田村 正幸	フジモリ産業(株)	化成品事業部 化成品2課	03-5789-2212	03-5423-5093	
							tamura-masayuki@fujimori.co.jp	
	31	054	須藤 貴行	(株)インターナショナル三興	営業部	048-652-0241	048-652-4183	
						sudo@i-sanko.co.jp		
38	155	大濱 健司	ポルターレ		042-635-6646	042-635-6646		
						oohama_poltale@tbz.t-com.ne.jp		
38	159	野崎 浩子	大日本印刷(株)	Lifeデザイン事業部	050-3170-2466	03-6735-0861		
						Nozaki-H2@mail.dnp.co.jp		
42	088	朝倉 久男	株式会社AIM	代表取締役	090-8855-9573	03-3937-5585		
						asakura-h@nifty.com		
47	162	下浦 博之	雪印メグミルク(株)	ミルクサイエンス 研究所	049-242-8147	049-242-8123		
						h-shimoura@meg-snow.com		
監 事 (2名)	23	038	荒牧 哲	自営 (不動産賃貸業)		03-3488-7429	03-3488-7429	
							aramaki-s@cf6.so-net.ne.jp	
38	050	大野 豊	学校法人 秀明学園		090-9280-8020			
						oono_yutaka@yahoo.co.jp		
事務局	25	79	古平 篤					
						ipp.kanto.pack.50@gmail.com		

計 12名

【別表-Ⅱ】 2022年度 組織表



【別表-Ⅲ】 2022年度 事業日程

* COVID-19の収束動向が明確でなく、変更される可能性があります。

年 / 月 事業		2022年								2023年				備 考
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
総会	関東支部		15 (水)											郵便投票
	本部		23 (木)											
理事会	関東支部	26 (木)		14 (木)		15 (木)		10 (木)	8 (木)		2 (木)	2 (木)		12月は 忘年会予定
	本部	21 (土)		23 (土)		10 (土)		26 (土)			18 (土)		8 (土)	6回
海外視察・報告会														今年度なし
見学会・地域研究会								○				○		
研究会	包装研究会										57期			
	写真研究会				○ 添削受講		○14~17 横浜写真展				○			撮影会 2回
57期生修了式							○							JPIは Webで実施
スキルアップ セミナー							○		○		○			3回
東京パック2022							○							10月12日～ 14日
包装技術研究大会								○						11月17日～18 日 北海道
50周年プロジェクト セミナー			○		○		○							10月以後も追 加する
50周年プロジェクト 会議						○		○						
IPPコミュニ亭														BBQ